

平成29年度

平成29年6月30日

学校だより



夢に近づけ 今、鴨居がいいかも！
横浜市立鴨居小学校

電話 045(931)2062

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamoi/>

本物の楽しさ、すばらしさを。

校長 石原 敏宏

6月8日(木)に文化庁後援の巡回公演事業(文化芸術による子供の育成事業)でトム・プロジェクトという団体が体育館で「だいだいの空」という劇を演じてくれました。昨年は同じ事業で、能・狂言の公演を実施していただきました。2年連続で巡回公演事業に来ていただけたことは本当に幸運でした。

今回は20名ほどのトム・プロジェクトの方々が前々日から体育館に資材を搬入し、丸1日かけてセットを完成させるという大掛かりなものでした。私はこれほど大掛かりなセットを体育館で見るのは初めてで、当日が待ち遠しくなりました。

劇は2時間ほどの大作でしたが、笑いありホロリとする場面ありの、ワクワク・ドキドキ感満載でした。面白い場面では歓声を上げ、しみりとした場面では涙ぐむなど、低学年の子も大興奮で劇に見入っていました。あっという間の大満足の2時間でした。また、20名ほどの保護者の方も観劇に来てくださり一緒に劇を楽しんでくださいました。

5月16日には6年生が6月8日の本公演に向けてのワークショップを行い、歌の練習などをしました。また、20名ほどの児童が当日の劇に出演するための練習に取り組みました。この6年生は劇の中の子どもたちが遊ぶ場面で登場し、台詞もありました。劇団員の方々と一緒に演じ、良い体験になったことと思います。

本物にふれる体験はすばらしいものです。学校では教室内の授業だけでなく本物にふれたり体験したりできる授業をいろいろと組み合わせています。6月には6年生が歴史学習に絡めて鎌倉を実際に歩きました。また、5年生は日産の追浜工場へ、4年生は都筑の清掃工場に見学に行きました。3年生は鴨居の町探検に行ったり、2年生は野菜を育てるために地域の方々にその方法を教わったりと校外に出での学習にも積極的に取り組んでいます。

本物を見ること経験することで感じる驚きは、教室の中ではなかなか味わえないものです。体験することで学びは深くなり、楽しさや素晴らしさを実感することで、その学びが心に深く刻まれることとなります。貴重な経験や体験をこれからの学習や生活に生かせるようにしていきたいと思います。

